

**【注意喚起】 Aセメスター/A1・A2タームの履修登録について**

近年、履修登録等の手続きの不備により、「進学選択が可能となる条件」や「前期課程修了要件」を満たせずに留年や降年をしてしまう学生が多く見受けられます。今一度、『履修の手引き』の「進学選択が可能となる条件」及び「前期課程修了要件」と自身の成績表を参照し、単位取得すべき科目と履修科目の確認を行ってください。期限後の提出や登録は一切認められません。

履修登録は必ず UTAS から行ってください。ITC-LMS の受講登録は UTAS の履修登録に反映されません。 UTAS で履修登録されていない授業は試験を受けられず、成績も付きません。

既に「[2022年度 A セメスター 履修登録について](#)」等で各種手続の周知を行っていますので、必ず確認してください。また、以下に不備が多く見受けられるものを例示しますので、あわせて確認してください。[前期課程特設 FAQ](#)にも、よくある質問をまとめています。

なお、各科目の単位数は『履修の手引き』P6に記載されているとおりです。

**◎要履修許可科目履修登録 (要求科目など)**

「履修認定カード電子版」の提出が必要となります。Aセメスター/A1ターム開講科目の「履修認定カード電子版」提出期限は 10月24日(月)16時50分までです。

**◎英語中級・上級 追加募集**

「Aセメスター/A1ターム」開講分は履修認定カード電子版による手続、「A2ターム」開講分は専用フォームからの申請となります。手続方法は前期課程 HP「教務課からのお知らせ」の通知「[【2022A 英語中級・上級】抽選結果発表および追加募集について \(10/24 16:50 まで\)](#)」を確認してください。手続期限は Aセメスター/A1・A2タームのいずれも 10月24日(月)16時50分までです。

なお、英語中級 (A2ターム) 追加募集は締め切り後の再抽選となります。再抽選の時点でセメスター毎の履修登録単位数の上限 (キャップ制) に達していた場合は、英語中級の履修登録は行われません。

上記「履修認定カード電子版」の手続について、教務課に申請して3営業日たっても UTAS 履修登録画面に反映されていない場合は、申請エラーの可能性があります。その際には、[前期課程問い合わせフォーム](#)からご連絡ください。(締切日から起算して4営業日以降の申し出は受け付けられません)

**◎社会科学・人文科学・総合科目・展開科目・主題科目等**

UTAS「履修科目登録」から登録を行ってください。特に、社会科学・人文科学・総合科目については、『履修の手引き』に記載の各種条件・要件のうち、「科類の要件」や「系別の単位取得条件」(“○系列以上にわたり”など\*)に注意してください。注書が付されている場合には、注書に書かれている内容も条件に含まれます。1年生のAセメスター/A1・A2ターム開講科目の履修確認・訂正期間は 10月19日(水)10時~24日(月)16時50分までです。Aセメスター/A1ターム開講科目については、この期間後には履修の追加や削除を行うことはできません。

※例えば、理科生は「総合科目 E F 系列を2系列以上にわたり6単位取得する」必要があるところを、E系列かF系列のどちらか一方のみで6単位揃えても、修了要件を満たしません。

## ◎その他注意事項

- ①履修登録・訂正を行った後、UTAS の履修登録画面の左下部「履修科目控出力」より履修科目控をプリントアウトし、出力した PDF ファイルとともに必ず保管しておいてください。
- ②履修に関してのお知らせは、前期課程 HP「[教務課からのお知らせ](#)」で案内しています。必ず確認するようにしてください。
- ③履修登録の手続、「進学選択が可能となる条件」、修了要件の確認等は必ず自身の責任において行ってください。また、各手続は日程に十分に余裕をもち、不備のないよう対応してください。所定の期間後の対応は一切できません。
- ④「基礎科目・展開科目・総合科目・主題科目の最低単位数の他に取得しなければならない単位数」を失念しているケースが見受けられますので注意してください。
- ⑤「基礎科目・展開科目・総合科目・主題科目の最低単位数の他に取得しなければならない単位数」に含めることのできる上限単位数を見落としているケースがあります。以下の通り決められているので、注意してください。
  - ・ 基礎科目 [社会科学] [人文科学] はそれぞれ 2 単位まで (文学生のみ)
  - ・ 総合科目 D 系列の大科目 [身体運動科学] 中の「スポーツ・身体運動実習」、「スポーツ・身体運動実習Ⅱ」、「スポーツ・身体運動実習Ⅰ (PEAK)」、「スポーツ・身体運動実習Ⅱ (PEAK)」はあわせて 1 単位まで (文学生・理学生共通)
- ⑥文学生が、総合科目 L 系列の初修外国語として履修するものと同一言語の「○語初級演習①、②」4 単位の取得を失念しているケースが見受けられますので注意してください。UTAS「履修科目登録」から各自で登録を行う必要があります。
- ⑦理学生が、総合科目 L 系列の「既修外国語として履修するものと同一言語の科目から 3 単位 (英語・日本語以外を既修外国語とする場合は 2 単位)」を取得する際に、既修外国語として履修していない言語とあわせて 3 単位を履修しているケースが見受けられますので注意してください。(例：既修外国語が英語の場合は、英語中級もしくは英語上級から 3 単位を修得する必要があります。)
- ⑧「授業内での履修者選抜・抽選で当選したが UTAS での履修登録を失念していた」ケースが散見されます。教員により履修許可が得られた場合も、必ず所定期間に UTAS から履修登録を行ってください。(あわせて、履修許可が得られなかった場合は所定期間に履修登録を削除してください)
- ⑨誤って予め履修登録されている必修科目等を削除した場合は登録期間内に[前期課程問い合わせフォーム](#)から申し出てください。
- ⑩クラス指定の必修科目がシラバスで指定された曜日・時限に画面に表示されていない場合は登録期間内に[前期課程問い合わせフォーム](#)から申し出てください。
- ⑪UTAS でうまく登録できない場合は登録期間内に[前期課程問い合わせフォーム](#)から申し出てください。

以 上